

Basic information

法人設立年月日	2001年（法人化）
指定年月日	2018年
資本金等	基金 15,000千円
株主・構成団体等 （出資割合）	多治見市・多治見商工会議所 東濃 信用金庫・民間事業者・地域関係者
職員数	27名（うち正員4名）

■ 法人の紹介

多治見市中心市街地活性化に向け、公民連携の接着剤として現場で活躍し持続的な地域活性化に貢献することを目的としている。公共施設管理と自主事業を組み合わせることで会社を運営している。

■ 官民連携による事業推進体制

公共施設管理により地域へ再投資する財源を確保。事業へ投資。



■ 活動エリア（約142ha）

多治見駅周辺



Hot topic

■ 「暑さ対策」このまちならではの取り組み

多治見市は夏の暑さが日本トップクラスのまちであり、中心市街地においては、スイカによるグリーンカーテンを設置し、日よけによる暑さ対策を行うと同時に、来街者にとって成長していくスイカの実を見守り、その話題によるコミュニケーションが生まれるものとなっている。



Project

1 うつわとごはんカフェ温土

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ やきものまち多治見に触れることができるカフェ

2010年にオープンした直営店。居心地の良い空間と地元作家の器での食事を楽しむことができる立ち上げに際し出資の入れ替え等を行い事業の実施へこぎつける。



2 駅北立体駐車場運営

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 公民連携によるまちづくりの財源づくり

駐車場運営により生まれる利益をまちづくり事業への投資を行うことを目的としています。市営駐車場であり、指定管理制度により運営していますが、市との協定により駐車場売上げが増加すれば当社への収入も一定比率で増加する仕組み。



3 ヒラクビル運営

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ リノベーションによる老舗書店と直営カフェをテナントにした集客拠点

空きビルを活用した集客拠点として整備。過ごす場所をコンセプトに100年を超える地元書店をキーテナントとした。その他、出店体験ができるキッチンルームやオフィスルームを備え、様々な過ごすを創出。



4 虎渓用水広場運営

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ イベントも日常も様々な用途。ここにしかない駅前風景

日常でもイベント時でも様々な使い方ができる、いつも活気のある場所。水と緑が重なり合い、その中に気持ちのいい居場所が織り込まれている。他のどのまちにもない、ここだけの駅前風景がコンセプト。



Tool

活用している各種まちづくり制度

制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案		
②道路占用許可特例制度の活用		
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結		
⑤都市再生（整備）歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		



<https://www.tajimi-tmo.co.jp/>